

【6月の保育】

年少うさぎ組

好きな遊びを見つけて楽しむ姿が増えてきました。保育者と関わりながら安心して過ごす中で、のりなどの新しい用具にも触れ、様々なことに対して「やってみたい」という気持ちが広がっています。

今月は、製作の素材やウレタン積み木を組みあわせてできた形を見立てたり、身近な虫や動物になりきって動いたりして、一人ひとりが自分なりに表現する面白さを感じられるようにしていきます。

後半から始まるプール・水遊びで水の感触を楽しんだり、解放的に遊ぶ楽しさを味わえるようにしていきます。

年中くま組

暑い日は、砂場で裸足になり、穴を掘って、そこに水を溜め、手や足を濡らして遊ぶことを楽しんでいます。また、園庭の花びらや葉っぱを見つけて「いいもの見つけた!」と喜び、素敵な飾りにして保育室に飾っています。室内では中型積み木を構成して遊びます。先生や友達と一緒に、どうやってつくっていくか考えながら取り組んでいます。

これから雨の日が多くなります。ホールや廊下等を活用し、巧技台やマットを使って体を動かしたり、学級のみんなでゲームをしたりして楽しむ時間も大切にします。

後半からは、プール遊びが始まります。水と触れ合う心地よさを味わえるようにしていきます。また、着替えの仕方や自分の体を守ることについての指導も進めます。

年長ぞう組

新しく使えるようになった遊具（大型積み木やキングブロックなど）を使って遊ぶことが嬉しいぞう組です。「それいいね!」「どうやって作ったの?」と友達のアイデアを取り入れたり、友達と一緒に乗り物をつくったりする姿もあります。学級全体での活動でも、“友達と一緒にする楽しさ”や“友達とのつながり”を感じられるようにしています。

今月も引き続き、「自分の思いを言葉に表すこと」「友達に伝えようとする事」「相手の話を聞こうとする事」を大切に、幼児同士で気持ちを伝え合う場面を支えていきます。

『わくわくランド』に向けて遠足での共通体験や日々の遊びから、友達と一緒に“わくわくするような遊び”を考えて準備を進めています。自分たちでお店を作り、友達やうさぎ組さん、くま組さんを招き、作ったもので遊んだり、いろいろな人と関わったりする楽しさを味わえるようにします。

後半には水遊び、プール遊びも始まります。水と親しみ、解放感を味わえるようにします。

